

麻婆豆通信

第二弾 <http://mapoze.com/>

ごあいさつ

こんにちは。街角麻婆豆の代表の中雑魚酒菜です。今日はお越し頂き有り難う御座いました。イベントで本を買うとペーパーなるモノを皆さん配ってますよね。あれにちょっと憧れて昔一度発行したことがあるのですが、結局何を書けばいいかわからず一号と二号の間が4年と半年近く空いてしまいました。これからはイベントごとに発行していきたいと思ひます。というのも、曲の解説とか参加予定イベントとかを書くと面白いかなと思ひまして。

今日のイベント

今日は幽香さんオンリーです。ヨメが穰子様である僕にとって、あの包容力のある眼差しが一番好きなのですが、どこか突き放したように見えるけど実は遠くから見守ってる優しい幽香さんの眼差しも好きです。ですので、幽香オンリーが開かれると知って友人知人を誘って参加してみたわけです。

僕は東方のキャラの下着はドロワーズだと信じてやまないのですが、幽香さんはどうにもドロワ姿が想像できず、ショーツにタイトのイメージが強いのですよ。誰かドロワ幽香さん描いて下さい。僕のために！！

今日の新作

予定では四季折々のアレンジCD「風景色」を筆頭に、クリアファイルが二種類、スライドフィルムが二種類です。自分のコスプレも新作に入れて良いのだろうか。

風景色

このCD発行の経緯を少し。
ボイスドラマサークルの「だんだん組」さんが前回の冬コミで発行した「幽香のくれた花言葉」というドラマCDの劇伴(BGMのこと)を担当させて頂いたのですが、その中の三曲が幽香とくるみの曲でした。

だんだん組の山本だんさんから公開許可を頂いたので、どこかで発表できないかと思ったわけです。一旦はwebで公開したのですが、その後当サークルが作ったもののCDに未収録の音源がかなり大量にあることが分かり、幽香の曲も合せてアルバム一枚作れそうな勢いになり、急遽こさえました。

ところで、麻婆豆のネーミングセンスがダサイというお声を最近多数頂きまして、どうしたモノかとお願ひしてみたのが、秋姉妹クラスタかつ宝塚や短歌を嗜まれているなをさんでした。快く引き受けて下さり光栄であるとともに、曲の選定、紹介文、タイトル、コンセプトなども担当して頂きまして、今回はいつものダイレ

広報 MACHIKADO-MAPOZE

No.2 - 2012. 3. 11 華激ノ宴

クト直球アタックなCDとは一線を画すものとなっているはず。

ジャケットも秋姉妹クラスタ且つなをさんのお友達の鬼頭りんさんに担当して頂きまして、四季折々のキャラクターが写真館で記念撮影してる体のイラストに仕上がりました。CD中ジャケの袋子というのは、農袋の娘という設定の、秋姉妹クラスタで人気沸騰中のオリキャラ「農袋子」です。考案は残念な人さんです。

曲紹介

■一曲目は、射命丸。2009年の作品の書き直し。テンポを上げて全パートかなり自由に演奏。ジャンベを軽く加えて完成。ちょっとリズムがよたよたする所が気になるかも。

■二曲目は、くるみちゃん。ドラマCDの劇伴の書き直し。リコーダー軍と対比するカリンバとトイピアノを楽しんで頂ければと。後半の進行は対位法の応用。

■三曲目は、静葉様。2011年の音源の大胆な作り直し。メロディーはクラリネットではなくシャリユモーっていう、ヴィヴァルディくらいの時代に使われていたクラリネットの全身楽器。倉庫からアコーディオンを引っ張り出すのに半日費やす。

■四曲目は、神奈子様。これは過去にボイスドラマの劇伴で提供した神奈子様の曲のボツ音源の書き直し。オルゲルブнкт(持続低音)と三声の対位法で良い感じに仕上げるも、僕は鍵盤が得意でないのをなをさんを無理矢理自宅に召喚して足踏みオルガンを演奏してもらう。次の日歩けなくなったなをさんドンマイ！

■五曲目は、穰子様。麻婆豆のヒットソングの「石焼芋」、そしてそのピアノ版の「Ein Herpstmenuettt」、この二つを足して二で割ったモノをストリートオルガン用にアレンジ。ストリートオルガンっていうのは自動演奏機能付の小型のパイプオルガン。ハイジに出てくる手回しオルガンって言えば通りが良いか。チューニングはヴェルクマイスター第三調律。

■六曲目は、レティさん。なをさんのアイデアで実現。久しぶりにウクレレを真剣に演奏。ところでクリスタライズシルバーのメインの8小節目の3拍目って、Mi bなのか Re #なのか。

■七曲目は、こまっちゃん。これもボイドラの書き直し。原曲だとソプラノサクソとテナーサクソが掛け合う編曲。静葉様で折角アコーディオンを取り出してきたアコーディオンで演奏。とはいったものの、数年間演奏していない楽器でこの曲は辛かった。リズムが結構よたよたて。まあ、それも味か。こまっちゃんっばいね。

■八曲目は、リリーさん。四声の対位法と和声。冒頭はヴィヴァルディの四季の春の三楽章のニフのテーマ。そこから四声の対位法で進んで、

途中でモーツァルトのレクイエムの涙の日の上昇音型を使って転調した後は和声で最後まで。

■九曲目は、三月精。バスパートの楽器をツイッターのアンケートで募集した結果、ハモネプが一位になったので仕様がない。音程補正してないけどそれなりに音は取れてると思う。劇伴に提供した妖精大戦争とゲームのOPで提供したチルノを混ぜる。

■十曲目は、幽香さん。ちょっとこれだけ真剣に解説します。



と、この楽譜は実際に演奏に使ったモノの冒頭四小節。数に限りがありましたがこのペーパーと一緒に楽譜を受け取られた方もいるはず。原曲のイントロの冒頭二小節の二度上昇を三回続けたフレーズが、このアレンジ中計20回登場します。いわゆるオスティナート(執拗反復)の技法ってやつです。この定型句に対位法で肉付けするとこのアレンジになりますよと。僕が使う対位法はパレストリーナ対位法をベースに、現代風に崩したモノを使っております。場合によっては禁則事項も破ります。曲にもよりますが突然平行五度とか出てきたらカッコいいし、和声進行は対位法から導き出された曖昧な進行が幻想的かなって。

■最後の曲は、椛もみもみ。これも何度も再録音している曲の一つ。今回はウクレレソロがかなりかっこよくなった。ギロヤカズーの倍音の多い楽器を入れて盛り上げる。もみもみ。

クリアファイル

一枚は鬼頭さんのジャケットをアレンジして版を作成しました。透過が綺麗に出ると良いのだけれども。写真つながりで焦点距離換算表を載せました。撮像素子サイズが不安定なキヤノンさんと、あまり見かけないAPS-Hさんは載せておりません。66さんと645さんは自分がよく使うので載せました。

もう一つは素朴な絵柄の akihiyo さんのイラストで、神様三柱。こちらも透過が上手く出ると良いのですが……

スライドフィルム

眺めてもよし、プロジェクターで隣の家の壁に投影してもよし。プリントしてもよし。どの写真屋さんでも受け付けてくれます。

使ったフィルムはフジの Velvia 100 です。

次回参加予定イベント

- 4月1日 新潟東方祭
- 4月22日 大⑨州東方祭
- 4月30日 M3

という訳で、またどこかでお会いしましょう！